



そばの打ち手・地元の主婦の方々。

「釣りキチ三平の里」 構想と拠点施設の完成

山村の豊かで美しい自然や人々の暮らしを数多くの作品で紹介してきた増田町出身の著名な漫画家、矢口高雄氏の代表作にちなみ、地域活性化に向け同町が進める「釣りキチ三平の里」構想。その整備事業の拠点となる待望の温泉宿泊施設「上畑温泉さわらび」が完成。去る4月25日にオープンしました。

オープン以来多くの来訪者で賑わう同施設では、その施設の充実ぶりもさることながら、同時に表舞台上がった2つの「特産品」が注目を集めています。

地域の主婦たちが そばの手打ちに奮闘

町では昔からそばを栽培し各家庭で食事として、また振る舞いの一品として食されてきた歴史があり、特に「さわらび」のあるこの狙半内（さるはんない）地区は、寒暖の差が大きいため昔からそばの栽培に適していると言われ、近年そばの栽培が盛んに行われるようになりました。

「このことから「さわらび」のオープンを機に、町では隣接して「そば処」を開業する案を地元住民に呼びかけたところ、「昔取った杵柄で是非そばを打ってみたい」と数名の主婦の方々から意欲的な申し出がありました。これがそばづくりの取り組みへの始まりです。

地域の特産品として売り出すと奮闘する地元の主婦たちは、昨年そば打ちの基本を教わるため、山形県入石町にあるそば屋まで遠路足を運

恵まれた自然景観を活かしたレクリエーション基地の整備により、交流人口の増加を図るなど地域活性化を目的とした増田町の大規模プロジェクト、「釣りキチ三平の里」構想。ハード事業の整備が進行する一方で、地域住民と民間行政が一体となった特産品創出による地域づくりも行われています。

地域住民・民間との共同による特産品開発（増田町）



手馴れた包丁さばき。淡々とそばを切る。

こり笑って「企業秘密です」と答えた笑顔に作り手の確かな自信を感じさせます。

味わってみると、コシが強く、特色である味・香りとともに絶妙な、典型的な「田舎そば」。本家のものと同ら遜色ない味に仕上がっています。この上物をそば通も見逃すはずはなく、ゴールデンウィークには順番待ちで店の外まで長蛇の列ができるほどの賑わいを見せました。

養殖技術がもたらした 珍しい美食魚料理

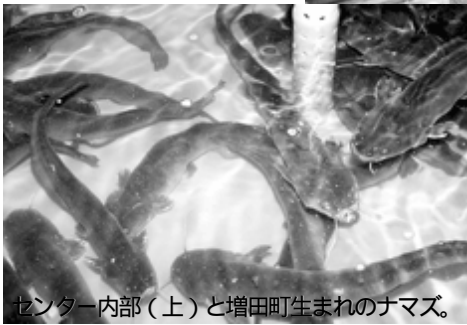
平成9年10月にスタートした「増田町特産品生産振興センター」での養殖事業実証試験で行われてきたのは、全国でも珍しい



「ナマス」の養殖。しかも温水魚のナマスを冷水魚のイwanaと同時に省エネルギー・低コストで飼育する全国初のシステムです。30と12、

その差18。これを可能にしたのが水冷却器で冷水を作る時に捨てていた凝縮熱を利用して温水を取り出す「高効率魚類養殖システム」で、東北電力、日立冷熱(株)との共同で実証試験を行ってきました。

全国でも珍しいナマスの養殖は、温度管理や共食いの習性により飼育するのが非常に難しい魚と言われており、普通に飼育しても生残率が4%程度。餌をやる時間や、量、きめ細かな温度調節により、現在生残率を30%まで高めています。食欲旺盛な肉食魚で、一年ほどで体長50〜60cm、体重1.2kgにもなります。グロテスクな姿に反し、味はさっぱりと淡泊でフグに近く、とても美



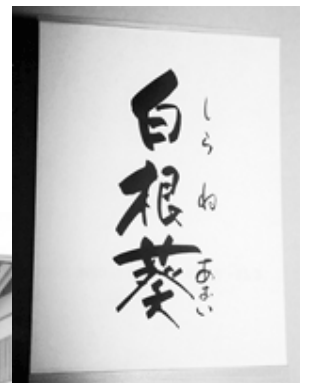
センター内部(上)と増田町生まれのナマス。

味です。天然のものは泥の中に住むため泥臭さが残りますが、ハイテクシステムで管理され、浄化された水で飼育された同センターのナマスは、泥臭さは一切ありません。

2年半の実証試験が終わり、同センター生まれのナマスたちは新しい町の特産品としてこの4月から出荷されることとなりました。拠点施設「上畑温泉さわらび」では、腕利きの料理長が「山ぶく料理」と銘打って、この美味で珍しい食材をアレンジし、天ぷら・蒲焼き・刺身・柳川等10種類の多彩な料理を堪能できます。

交流拠点施設により 通過型から滞在型観光へ

一般公募により選ばれた「さわらび」の名は、芽を出したばかりのワラビのこと。「石走るたるみの上の早蕨のもえいづる春になりにけるかも」の万葉の歌が、まさにこの地の自然を表現しているところから引用されました。経



矢口高雄氏の書いた個性的な文字(上)と「さわらび」正面。

営は、町と民間企業20社の出資による第二セクター方式。宿泊定員85名の各部屋には山野草の名前が付けられ、矢口高雄氏直筆の個性的な文字もまた「森に和む宿」の風流さを醸し出しています。

町では「さわらび」を交流拠点施設と位置づけ、これまでの通過型から滞在型観光への脱却を図る中心となる施設としています。オープンを見据えて地域住民と民間、行政が一体となり取り組んできた特産品開発は、各種施設等のハード事業とあいまって地域活性化の大きな力となるでしょう。